

## ◆令和4年度に実施した地域における公益的な取り組み

法人本部

社会福祉法人 一羊会

期 間	内 容
通年	法人及び各施設の種別ごとに開催されている地域や各関係機関の会議・委員会に理事長、施設長及び職員が可能な限り参加している。

施設名： 相良保育園

期 間	内 容
通年	・短大、専門学校等の保育実習受入れ
通年	・未就園児の親子への園庭解放 ※コロナウイルス感染拡大のため未実施
5月	・地元中学校の職業体験受入れ※コロナウイルス感染拡大のため未実施
6月	・年長児が老人のいきいきサロンを訪問しお年寄と交流
6月	・「花の日おはなし会」で各家庭から持ち寄った花を、関係する施設や機関に届けた ※コロナウイルス感染拡大のため未実施
7月	・夏まつりに近隣の方を招待した ※コロナウイルス感染拡大のため未実施
8月	・サマーショートボランティア受け入れ
9月	・運動会に未就園児・小学生の参加種目を設定 ※コロナウイルス感染拡大のため未実施
5月・10月	・相良高校の職業体験受入れ
11月	・地元高校生の福祉ボランティアの受入れ ※コロナウイルス感染拡大のため未実施
11月	・「収穫感謝祭」で各家庭から持ち寄った収穫物を近隣の老人施設に届けた ※コロナウイルス感染拡大のため未実施
12月	・年長児が、生活発表会で練習した劇を、老人デイサービスセンターを訪問し披露した ※コロナウイルス感染拡大のため未実施

施設名： 牧之原市立あおぞら保育園

期 間	内 容
通年	・短大、専門学校等の保育実習受入れ
〃	・未就園児の親子への園庭解放(毎週金曜日) ※コロナウイルス感染拡大防止の為中止
〃	・園外保育で近隣の老人施設を訪問 ※ 〃
5月	・地元中学校の職業体験受入れ ※ 〃
8月	・サマーショートボランティアの受け入れ ※ 〃
9月	・運動会に未就園児・小学生の参加種目を設定 ※ 〃
10・11月	・地元高校家庭部のボランティアの受け入れ ※ 〃
11月	・区の公民館まつりに園児の作品を出品 ※公民館まつり中止
5・10月	・地元高校(2校)の保育体験実習の受け入れ

施設名： つくしの家

期 間	内 容
通年	・近隣の小学校(クラス単位)での交流を受入れ ※今年度はコロナウイルス感染の影響で中止
年4回	・民生委員さんのお散歩交流の受入れ
7月	・御前崎市教育委員会：中堅教諭等資質向上研修2名受入れ

7月	・牧之原市こどもセンター：発達支援コーディネーター研修 17名受入れ
夏期	・サマーショートボランティア、個人、団体ボランティア(宿泊もあり:無料)の受入れ ※今年度はコロナウイルス感染の影響で中止
10月	・吉田町こども発達支援事業所職員3名見学研修受入れ
11月	・牧之原市教育委員会：教員3年次経験者研修4名、中堅研修1名の受入れ
通年	・牧之原市、吉田町での市町の事業：健診後の事後指導のための療育教室に職員を派遣
通年	・要請に応じて、地域の保育園・幼稚園等への訪問(気になるお子さんの様子を見る、職員研修など)
通年	・市のセミナーや団体からの子育てや障害等に関する研修会に講師の派遣
通年	・電話や来所、訪問による療育相談や親子教室の見学受入れ、情報提供などを必要に応じて行った。
12月	・地域、関係機関、ボランティアさんへ、次年度の子ども達の手作りカレンダーを配った。 (約60ヶ所)
年数回	・施設まわりの道路の清掃、草刈り
通年	・施設の駐車場を近隣の幼稚園や法人内の相良保育園の行事、近隣の方のご事情により使っていただいた。
毎月	・施設で毎月発行している「園だより」を、ボランティアさん、関係する園、施設、人、病院、関係機関、学校等に送り、子ども達の様子や園の近況を毎月お伝えした。

施設名： つくしホーム

期 間	内 容
通年	・特別支援学校生徒の実習及び体験、見学受入れ
通年	・牧之原市障害児者自立支援ネットワーク、志太榛原地域重症心身障害児者支援専門部会への参加
通年	・相良地区民生児童委員協議会障害者部会の方々との交流会
通年	・事業所の様子や活動報告を園だより(つくしホームだより)に掲載し、関連機関や学校に送付
12月	・障害者週間の一環として日ごろお世話になっている地域の機関・個人・団体への手作りカレンダー配り

施設名： 牧之原市こづつみ作業所

期 間	内 容
6月	・相良高校の授業の一環で、生徒18名・先生1名の見学を受入れた。
8月	・常葉菊川高校の生徒ボランティアを受け入れた。
9月	・ジョブシャドーウイング事業で、相良高校生2名を受入れた。 (地域事業所の雇用確保を支援するための短期就業体験プログラム)
10月1月	・吉田特別支援学校生徒の実習を受入れた。
11月	・相良高校さんのご協力で、高校5階までの避難訓練ボランティアを福祉授業に取り入れて下さり、一緒に避難を行った。
12月	・吉田特別支援学校生徒7名・先生4名の見学を受入れた。
12月	・「障害者週間」の啓発事業の一環として、渡辺医院・広瀬医院・渥美医院・堀口医院にチラシ配りと、自主製品の陶器等を配布した。
4月6月 11月2月	・草競馬・相良高校文化祭・まきのはらマーケット・ドリームまきのはら 各イベントに参加し、地域の方々と交流を図った。
毎日	・2事業所交代で発行している「こづつみ便り」を、ボランティアさん・関係機関等に送り、

毎月	利用者さんや事業所の近況を毎月お伝えした。
6月・10月	・地元小学校「なかよし通り」の清掃活動を行った。
不定期	・ペットボトルのキャップを集め、社協に届けた。

施設名： 牧之原市第2こづつみ作業所

期 間	内 容
6月・10月	・ボランティア活動～相良小学校「なかよし通り」の清掃活動を行った。
9月8日	・「牧之原市ジョブシャドウイング事業」の生徒の受け入れ 地域の学生の職業観・勤労観を育み、地域事業所の雇用確保を支援するための事業で、相良高校2年生の生徒2名を受け入れた。
12月6日	・「障害者週間」の啓発事業～相良地区の商店街を中心に障害者週間のチラシと作業所の焼菓子配布し、障害者福祉に対する啓発活動を行った。
4/3 8/20 3/26	・「やすらぎまつり」出店～やすらぎ工房さんの「コロナ禍で希薄になった地域の繋がりや賑わいを取り戻す」との思いで開催するイベントに参加し、様々な団体の方々や地域の方々と交流ができた。
9月～1月	・相良高校の商業科の課題研究の授業の一環として、お菓子の販売計画を立てたりフィールドワークの授業を受け入れて、教員や生徒と交流を深めることができた。
11月～	・ゴールドリボントイレットペーパーの販売開始 売上の一部がNPO法人ゴールドリボンを通じて小児がんの子供たちを支える活動に寄附される。
不定期	・ペットボトルのキャップを集めて社協に届け、再生事業に参加する。

施設名： 牧之原市こづつみ寮・第二こづつみ寮

期 間	内 容
5月	・吉田特別支援学校生徒9名・先生4名の見学を受入れた。
通年	2つの寮を福祉避難所として市と協定を結び、災害時に備えている。
通年	2つの寮の屋上を災害時の避難所として地域の方にも開放している。